

**大学発新産業創出プログラム 社会還元加速プログラム(SCORE) チーム推進型
事後評価結果**

研究開発課題名:	三次元培養技術を用いたオーダーメイド獣医療システムの事業化検証
研究担当者(所属・役職・氏名)	東京農工大学 大学院農学研究院 特任講師 臼井 達哉

1. SCORE での活動目的

本研究では、申請者が確立した犬猫のがんに特化した3次元培養(オルガノイド)法を用いた抗がん剤感受性検査の実用化に向けた課題を検証した。さらに、オルガノイドにおける抗がん剤感受性が実際の治療効果と相関するかを明らかにするとともに、飼い主と獣医師へのアンケート調査を行い、顧客候補が求めるサービス内容や価格帯を把握することを目的とした。

2. 総合所見

獣医師および飼い主の双方に技術シーズのエビデンスに基づいたインタビューによりニーズを明確化し、犬猫の数種のがんに対する技術検証を実施したことにより事業化の可能性を向上させて点を高く評価する。事業化プロデューサーを中心として新会社も設立しており、今後の進展に期待する。

以上